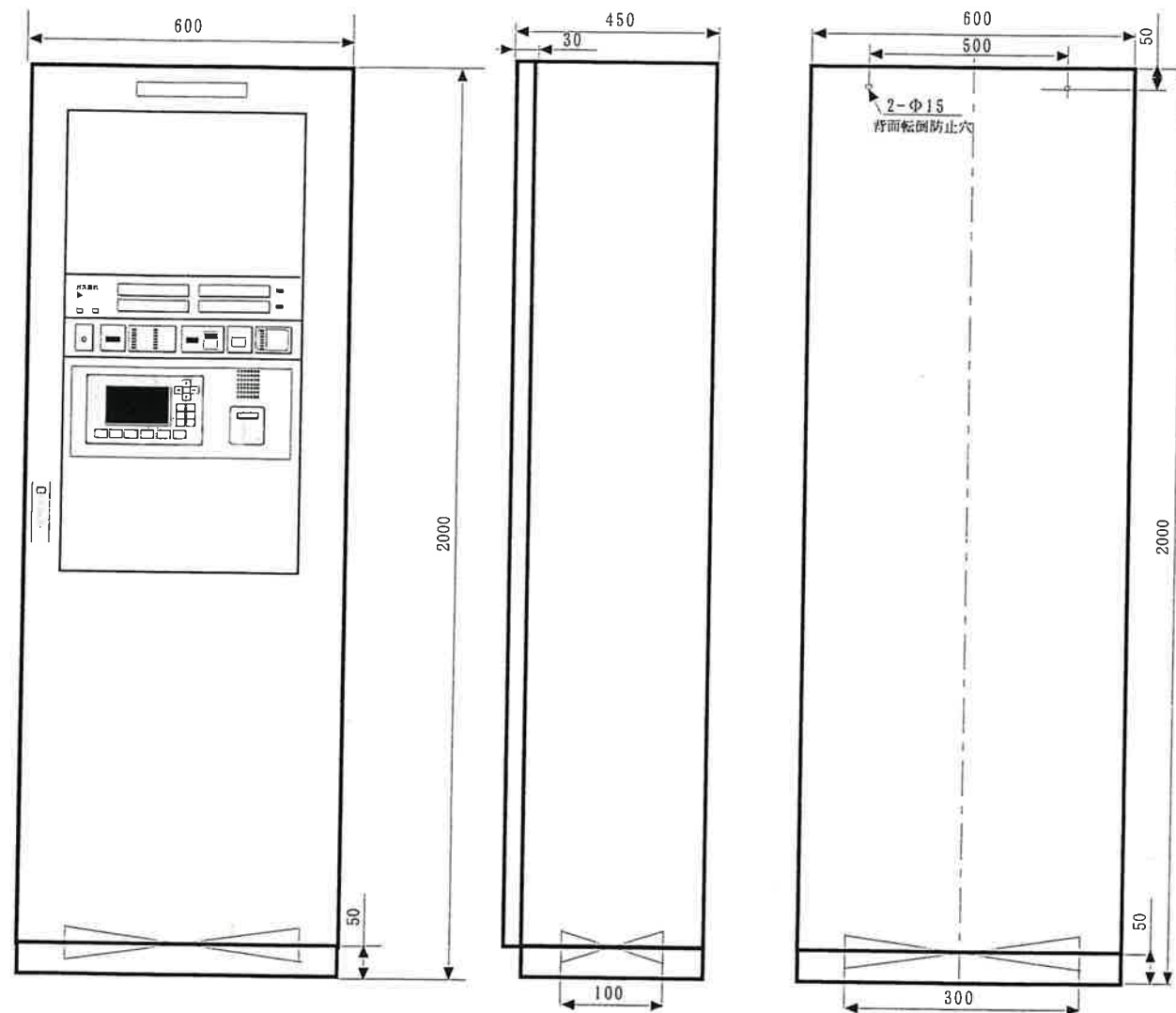


2.2 自立型（寸法は件名の外観図を参照して下さい） 例（H2000 W600 D450）



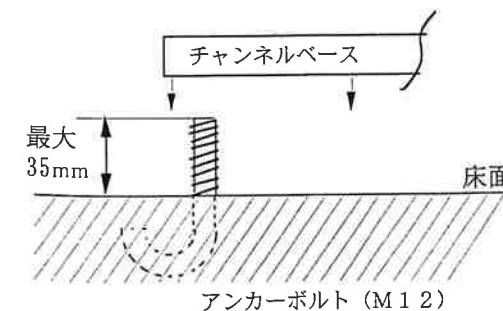
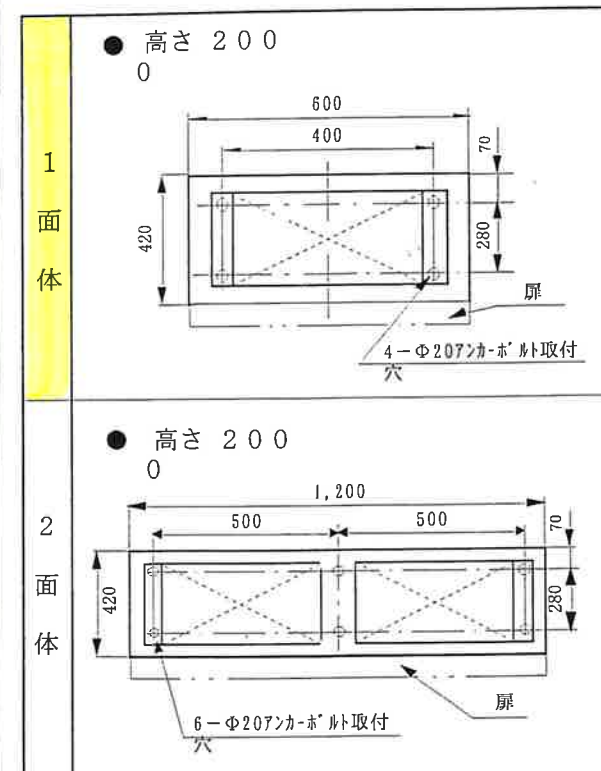
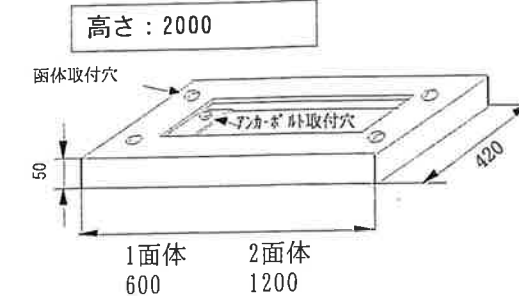
【取付寸法図】

1. 取り付け位置を決め、チャンネルベース取付用アンカーボルトを打ち込む。
●アンカーボルト（M12）の打ち込みと、配線を引き込む位置は次頁【図1】【図2】の寸法図を参照してください。
●受信機重量、設置場所等によりアンカーボルトの種類について、耐震計算が必要な場合がありますので当社へご相談ください。
2. チャンネルベースに函体を取り付け背面固定を行う。
●背面転倒防止アンカーボルト（M8）の打ち込みは、上図取付寸法図を参照してください。
3. 入線を行う。
●AC100V配線及び小電力配線を分割して入線してください。
4. 配線する。（受信機及び各機器の施工説明書参照）
●AC100V配線を接続する場合、電源端子カバーをはずして接続してください。
●結線後、電源端子カバーを必ず元に戻してください。
5. 交流電源スイッチを「入」側にする。
6. 電池コネクタを取り付ける。
7. 本体の扉を閉める。
8. プリンタ用紙をプリンタにセットする。
●取扱説明書の「7.2. プリンタ用紙の交換方法」を参照してください。

※各部の寸法は、件名の外観図を参照して下さい。

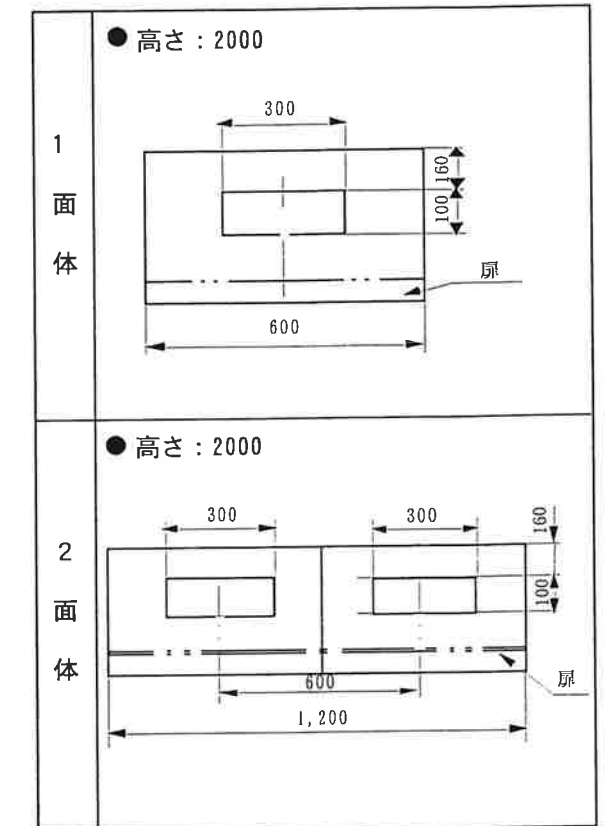
【図1：チャンネルベース寸法図】

寸法図（例）（単位：mm）



【図2：自立盤函体の入線孔寸法図】

入線孔は床面にあります。
（単位：mm）



参考図面①

[既設チャンネルベースの寸法図]